川上板金工業所の取り組みや日々の活動を発信する広報誌

TAKE FREE

かわばん通信

VOL.09 JUN 2026 SUMMER

WEB版

あかりを灯そう みんなの祭典

#川上板金工業所　#夏祭り2026　#地域とともに
#まんのうx琴平　#まちと生きる　#Kパーク

あかりをともそう
みんなのさいてん

まんのう

――2026

ひとつひとつの「あかり」に込められた想いが、まんのうの空を灯す

笑顔が集まれば、

まちが輝く。

子どもたちの願いが、

灯りになった夜。

1934年の創業から92年。5月30日（土）、抜けるような青空のもと、第7回「あかりを灯そうみんなの祭典」が幕を開けました。

午後1時の開幕とともに、スタンプラリーや体験ブース、ステージパフォーマンスが次々とスタート。プロスポーツ選手との体験教室や、リニューアルしたKパークでの恐竜ライド・化石発掘体験など、会場のあちこちで笑顔があふれました。夕方からは手作り屋台も加わり、うどんや焼きそばなどスタッフ手づくりの味でにぎわいました。

日が沈む頃、竹あかり体験コーナーにやわらかな灯りが広がりました。子どもたちが竹あかりに込めた願い――「家族みんな元気でいられますように」――その言葉が、オレンジ色の光の中に静かに浮かび上がりました。

今年の来場者は約2000名。いただいた温かいお声が、私たちにとって何よりの励みです。これからも、地域の皆さまとともに歩んでまいります。

笑顔が、まちを照らした日。

プロと過ごす、特別な時間

今年の夏祭りでも、プロスポーツ選手たちによる体験教室が大きな盛り上がりを見せました。バスケットボール、野球、サッカー、ゴルフと、４種目のプロ選手が直接指導してくれるおよそ３０分の小教室は、子どもから大人まで幅広い参加者でにぎわいました。
バスケットボールのキッズスクールでは、選手たちと真剣にボールを追いかける子どもたちの姿が。サッカーボールでのボウリング対決や野球のストライクアウト体験、パットゴルフの素振り体験など、普段なかなかできない「プロとの時間」が会場のあちこちで生まれていました。試合やテレビの画面越しではなく、目の前でふれあえるこの距離感こそが、この祭りならではの魅力です。

社長から、皆さんへ

「あかりを灯そう　みんなの祭典」が盛大に行われました事、心より感謝御礼を申し上げます。弊社での、このような祭典は、２０１８年から行われておりまして、今回で７回目となりました。始めたきっかけは「まんのうフェスティバル２０１８」の中止によって代替わりをうちの会社で実施しようと決めた時からです。それが今年で７回継続して行われているのは、社員の皆様、ご協力を頂いている仕入先の企業様と金融機関や保険会社の皆様、さらにはお客様やご近所の皆様による「三位一体」となっての地域貢献活動の取組みとして繋がっているからだと思います。これからも灯を消すことなく、持続可能な取り組みとして継続して参りますので、引き続きよろしくお願いいたします。

ーー川上板金工業所　代表取締役 川上正城

Summer Event

灯りが、つなぐ。
2026　夏祭り

Summer Event

Summer Event

灯りが、つなぐ。
2026　夏祭り

Summer Event

灯りが、つなぐ。
2026　夏祭り

Summer Event

灯りが、つなぐ。
2026　夏祭り

K-PARK RENEW
A Playground for Every Smile

オープン以来、地域の子どもたちに親しまれてきた「Kパーク」が、このたび地域の協賛企業の皆さまのご支援により、大幅リニューアル＆エリア拡張を果たしました。

新しい遊具が続々と加わり、遊べるスペースもさらに広く。なかでも今回の最大の目玉は、動く大型恐竜五体の登場です！迫力ある恐竜たちに出迎えられながら楽しめる「恐竜ライド体験」や「化石発掘体験」は、子どもたちの好奇心と冒険心を思いきり刺激してくれます。

気候が穏やかになるにつれ、Kパークに遊びに来る子どもたちの姿もどんどん増えてきました。5月30日の夏祭り当日は、新遊具目当てのファミリーで朝から大にぎわい。恐竜の背中にまたがってはしゃぐ声、化石を見つけた瞬間の「あった！」という歓声——そのすべてが、ご支援いただいた皆さまへの、いちばんの喜びのご報告だと感じています。

発行月：2026年6月（毎月発行）　発行：川上板金工業所
〒766-0021 香川県仲多度郡まんのう町四條８５８－１
TEL：0877-75-5156　FAX：0877-75-2258
URL：www.kawakamibankin.co.jp
企画・編集: イノベーション室 廣田室長 WANG

公式インスタグラム→

新しいホームページ→